

『都市と循環』2024 11/28-30 京都で開催
キーノートスピーカーに
元台湾デジタル担当大臣のオードリー・タン氏

2024年11月28(木)、29(金)、30(土)の3日間、京都・丹波口にて、これからの都市と文化と経済をつくるため、「循環」をキーワードにさまざまな分野のプロフェッショナルが集まるカンファレンス&見本市『都市と循環』を開催いたします。本カンファレンスのキーノートスピーカーとして、元台湾デジタル担当大臣のオードリー・タン氏を迎えることが決定しましたのでお知らせいたします。



<https://cccf.jp/>

「都市と循環」開催の背景と目的

従来の資本主義のもと「明るい未来」に向けて私たちが蓄積してきたさまざまな矛盾。それらを地球規模で調整していかなければならない今、あらゆる領域において「再定義」が問われています。私たちは、これからの状況を見極め、創り出すためには、多様な分野の専門家が出会い多角的に語り合うことが不可欠だと考え、このようなカンファレンスの場を企画しました。

「都市と循環」は、これからの都市と文化と経済をつくるため、「循環」をキーワードにさまざまな分野のプロフェッショナルが集まるカンファレンス&展示会です。建築、食・農、衣服、工芸、金融、エネルギー、コミュニティ支援など多分野を横断・連関させながら、次代のビジョンと実践をつくっていくことを目的としています。近い感覚や課題意識を持つ事業者・実践者同士のネットワークづくりの場として、地域と地域の関係人口を促進し情報交換や協働関係を活性化させ、個々の実践をより社会の中で実現させていくための推進力となるイベントを目指しています。

オードリー・タン氏と考える創造的な未来

このたび「都市と循環」のキーノートスピーカーとして、元台湾デジタル担当大臣のオードリー・タン氏のオンライン登壇が決定いたしました。

オードリー氏には、これからの家族・性の多様性、他民族の共生が、日本や台湾の社会の中でどのように進化していくのか・するべきなのか、そしてそれが都市の変容とどのように関係しているのかというテーマでお話していただく予定です。また、私たちの働き方の変化や民主的な議論への参加、AIといった注目のトピックが、これから都市をどのように変化させていくと予想しているのかについても触れていただきます。

稀代の天才と呼ばれ、台湾のダイバーシティを推進してきたタン氏のキーノートセッションが、私たちが創造的な未来をイメージし、様々な取り組みを実践するためのヒントを得る機会となれば幸いです。

会場限定のライブ中継による登壇となりますので、是非会場に足をお運びください。なお、お席には限りがございますことをご了承願います。

横断的なテーマのトークセッションと展示

3日間にわたり、10のテーマでトークセッションやショーケースなどが行われます。「建築と循環」や「食と循環」「アートと循環」など、2023年のプレイベントでも扱ったテーマに加えて、今年は「お金と循環」「死と循環」「災害と循環」といったあたらしい視点も盛り込んだ、横断的なカンファレンスとなる予定です。また、全国の事業者が活動やビジネスの種、研究の発表などを持ち寄る展示ブースを開設。夜にはライブパフォーマンスを含む交流会も予定しています。

建築・アート・食など多様な参画者の顔ぶれ

「都市と循環2024」への参画者(順不同・敬称略 7月22日現在)



オードリー・タン(元台湾デジタル担当大臣)／ゴン・ジョウジュン(キュレーター、台南芸術大学教授)／松本紹圭(僧侶)／アルネ・ヘンドリックス(アーティスト)／本間勇輝(NPO法人HUG代表理事)／友廣裕一(合同会社シーベジタブル共同代表)／馬場正尊(東京R不動産/株式会社Open A代表)／小池友紀(at FOREST株式会社 代表取締役CEO)／藤岡聡子(ほっちのロッジ共同代表)／小森優美(ファッションデザイナー、株式会社森を織る 代表取締役)／安居昭博(Circular Initiatives & Partners)／大高健志(「Motion Gallery」代表)／高橋博之(株式会社雨風太陽 代表取締役)／太刀川英輔(NOSIGNER代表)／岩崎仁志(株式会社ヒューマンフォーラム 取締役)／梅田温子(斗々屋)／堤卓也(株式会社堤浅吉漆店専務、一般社団法人パースペクティブ共同代表)／三原聡一郎(アーティスト)／菊地雪代(アラップ東京事務所アソシエイト、サステナビリティ・コンサルタント)／飯石 藍(公共R不動産メディア事業部マネージャー、株式会社nest取締役)／小泉寛明(EAT LOCAL KOBE代表)／伊東 勝(株式会社SHIBAURA HOUSE代表取締役)

※各参画者のより詳細なプロフィールは[都市と循環オフィシャルサイト](#)でご覧いただけます。

2024.11.28 Thu.

	メイン会場			展示会場	イベント会場
	1st	2nd	3rd		
10:00	オープニングトーク 運営メンバーによる開会宣言				
10:30	トークセッション 「建築と循環」 都市の建築はニーズと効率を追求して巨大化してきた。それは現代において果たして必要なのか？（実践者3名程度が登壇予定 司会／馬場正尊）		トークセッション 「死と循環」 「死」という概念は現代においてどのようにアップデートされるべきなのか。新しい家族像はどのような形なのか？（実践者3名程度が登壇予定）		
12:00					
12:30	ランチ休憩				
13:00	会場内には飲食店の集まる一角があり、セッションの合間合間でランチやディナー、ティーブレイクなどもすることができます。			展示会 日本全国&台湾からの出展者によって50以上のブースが展開される展示会。ユニークな活動を展開する事業者と数多く出会ってください。	アート展示／ワークショップ 他
14:30	キーノート 詳細は後日発表予定				
15:00	シネマ 詳細は後日発表予定	食のショーケース 複数の食にまつわるベンチャービジネスのショーケース 詳細は後日発表予定	ショートトーク 今年のテーマ「建築」「死」「流域思考」「お金」「農」「京都」「工芸」にまつわるショートトークプレゼンシリーズ 詳細は後日発表予定		
16:00					
16:30	トークセッション 「お金と循環」 福祉、農業、芸術、国際貢献など、社会性の高い事業は、税金を使うことでしか成り立たないのか？（実践者3名程度が登壇予定）		トークセッション 海外事例（オランダ） オランダとオンラインでつないでセッション。人が小さくなるという“進化”によって新しい社会の未来の形が見出せるのではないかという議論など。		
18:30					
19:00	フード&懇親会 夜は登壇者も参加者も入り混じっての懇親会。ドリンク・フードのブースも展開。ミュージシャンのライブも楽しめます。梅小路エリア特有の、一体感のある雰囲気の中で交流をお楽しみください。				ライブ & パフォーマンス
21:00					

* スケジュール／内容は変更の可能性があります。

2024.11.29 Fri.

	メイン会場			展示会場	イベント会場
	1st	2nd	3rd		
10:00	トークセッション 「京都と循環」 <small>詳細は後日発表予定</small>		トークセッション 「工芸と循環」 <small>ファッションや工芸のデザイナーが、桑、蚕、漆、竹などの素材を生み出す森と人の関係まで遡り、再循環するものづくりを探る。(実践者3名程度が登壇予定)</small>		
11:00					
12:00	ランチ休憩 <small>会場内に飲食ブースあり</small>				
13:00	キーノート <small>詳細は後日発表予定</small>			展示会 <small>日本全国&台湾からの出展者によって50以上のブースが展開される展示会。ユニークな活動を展開する事業者と数多く出会ってください。</small>	アート展示/ ワークショップ 他
14:00		トークセッション 「災害と循環」 <small>私達は「災間」という時間の中で生きている。いかにしなやかに生き残り、都市や村落を持続し循環させていくのか?(実践者3名程度登壇予定)</small>	ショートトーク <small>30分単位で地域の事業者たちが次々活動プレゼンしていくショートスピーチタイム。</small>		
15:00					
16:00	トークセッション 「流域と循環」 <small>「流域」という概念をもとにしたビジネスや活動を紹介。(実践者3名程度登壇予定)</small>		トークセッション 「農と循環」 <small>都市生活者はほとんど農の世界に触れることがないが、私たちの暮らしは、もっと農的になれないものなのか?(実践者3名程度登壇予定)</small>		
17:00					
18:00	カンファレンス総括				
18:30					
19:00	懇親会&ダイニングアウト <small>夜は登壇者も参加者も入り混じっての懇親会。ドリンク・フードのブースも展開。ミュージシャンのライブも楽しめます。梅小路エリア特有の、一体感のある雰囲気の中で交流をお楽しみください。</small>				ライブ & パフォーマンス
21:00					

*スケジュール/内容は変更の可能性があります。

2024.11.30 Sat.

	メイン会場			展示会場	イベント会場
	1st	2nd	3rd		
10:00					
11:00		出展者スピーチ 展示会やワークショップ、販売会の出展者が登壇して自身の活動をプレゼンしていく。			
12:30				展示会 日本全国&台湾からの出展者によって50以上のブースが展開される展示会。ユニークな活動を展開する事業者と数多く出会ってください。	アート展示／ワークショップ 他
	ランチ休憩 会場内に飲食ブースあり				
13:30		キーノートオードリー・タン 家族、性の多様性、他民族での共生という形が日本や台湾といった社会の中でどのように進化していくのか、するべきなのか？そしてそれが都市の変容とどのように関係しているかということ。			
14:30		出展者スピーチ			ライブ & パフォーマンス
15:30	クロージング				
16:00					

* スケジュール／内容は変更の可能性があります。



昨年の会場の様子は[こちら](#)でご覧いただけます

「都市と循環2024」開催概要

■開催日時

2024年11月28日(木)～30日(土)

■開催場所

京都・丹波口エリア 3～4会場を予定(現在調整中)

■会場動員規模

500名程度(予定)

■チケット詳細

・1Dayチケット 定価15,000円税込

・FULL(3日間通し)チケット 定価25,000円税込

※MotionGalleryの先行早割チケットは7月31日まで1dayが20%OFFの12,000円税込 FULLが30%OFFで17,500円税込

■先行早割チケットのお申し込みはこちら

<https://motion-gallery.net/projects/cccf>

■主催

「都市と循環」実行委員会

■都市と循環オフィシャルサイト

<https://cccf.jp/>

Instagram: <https://www.instagram.com/cccf.2024/>

Facebook: <https://www.facebook.com/cccf.202312>

X: https://x.com/cccf_2024